

あすなる

＝発行＝
宮古島市立
平良中学校

進路担当：下地美穂

メッセージ

本番で頼りになるのは、頑張ってきた自分だけ。

明日から冬休み

いよいよ受検シーズンスタート

二学期も終わり、明日から冬休みが始まりますね。この二学期は、三年生にとって進路を決定しなければいけない時期となり、たくさん自分自身と向き合ったことと思います。また、これまでよりもたくさん勉強に励んだことでしょうか。十二月に入り、推薦入試の取り組みが始まり、推薦対象者（県立二十九名、私立三名うち二名は合格内定）も決定し、これから本格的に受検シーズンスタートです。一月には、県立推薦入試の出願や面接、高専や私立高校の出願や一般入試も始まります。

はなく、あと何点上げるためには、どこを勉強したらいいか作戦を立てることが大切です。学活の時間に立てた冬休みの作戦を実行して、有意義な冬休みを過ごしてください。皆さんの頑張りに期待しています。



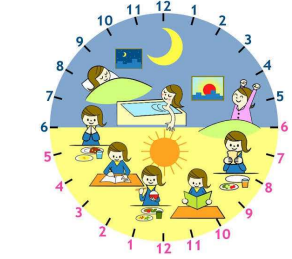
冬休みはどう過ごす？

冬休みをどう過ごすか不安に思っている人、いませんか。そんなあなたにとっておきの過ごし方を紹介しましょう。継続して実践すること、新学期には、きつと成長した自分に会えることでしょうか。

まず始めに「一日の生活リズムを守る」ということです。勉強を続けていくためには、体調管理が大切です。高校入試は、基本的に午前中に行われます。朝の早い時間から頭をしっかりと働かせる習慣をつけましょう。朝は決まった時間から勉強をスタートさせ、日中は立てたスケジュールに沿った行動を意識しましょう。受検の一日目は、国語からのスタートです。過去問等を活用して文章を読む練習をするのもオススメです。

二つ目は「何をやるかを具体的に決める」ということです。どこまで何をやるのか決め、これを終わったら休憩するなど決めてやる区切ると勉強途中でやめてしまうことになりません。かみやみ手帳でスケジュールを立てるときは、予備日を持てるようにし、予備日で調整できるようにしましょう。

三つ目は、「睡眠時間は八時間とる」ということです。日中に勉強したことは、寝ている間に記憶として整理されます。決まった時間に就寝できるように、心がけましょう。八時間の睡眠、八時間の勉強、八時間の自由時間で充実した一日になることでしょうか。



「二年生進路について考える」

一、二年生の皆さん、冬休みはどのように過ごす予定ですか。冬休みに皆さんにぜひ取り組んでほしいことがあります。それは、進路について考えることです。冬休みは、自分の視野を広げることがあります。その時に、親戚の方や「どの高校に進学したのか」「どのように高校を決めたのか」など、進路についての情報収集をすることをオススメします。



りません。「冬休みは、進路について考えてみましょう。」
一、二年生は一月十一日、十二日に「実力テスト」があります。実力テストも勉強することが大切です。冬休みで二学期に理解できなかった学習に挑戦してみてください。